

8. 在宅医療について

問45 在宅医療の認知状況

問45 あなたは、在宅医療についてご存知ですか？

1. はい

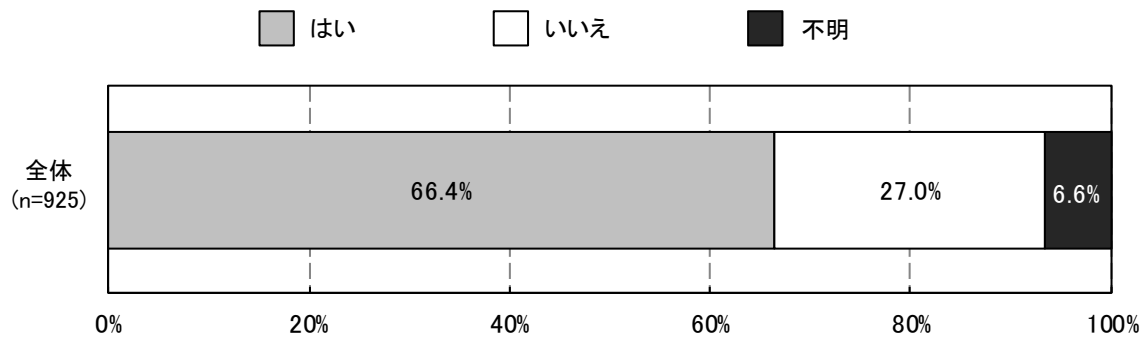
2. いいえ

在宅医療の認知状況について、「はい」と回答された方の割合は66.4%、「いいえ」は27.0%となった。

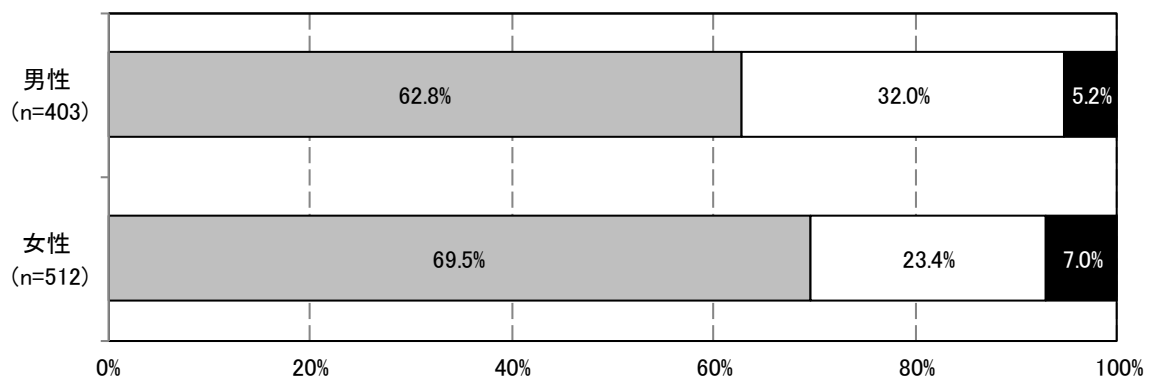
男女別では、男性で「はい」と回答された方の割合は62.8%、女性では69.5%となった。

年代別では、「はい」と回答された割合が最も高かったのは「50～59歳」（77.0%）最も低かったのは「18～19歳」（50.0%）であった。

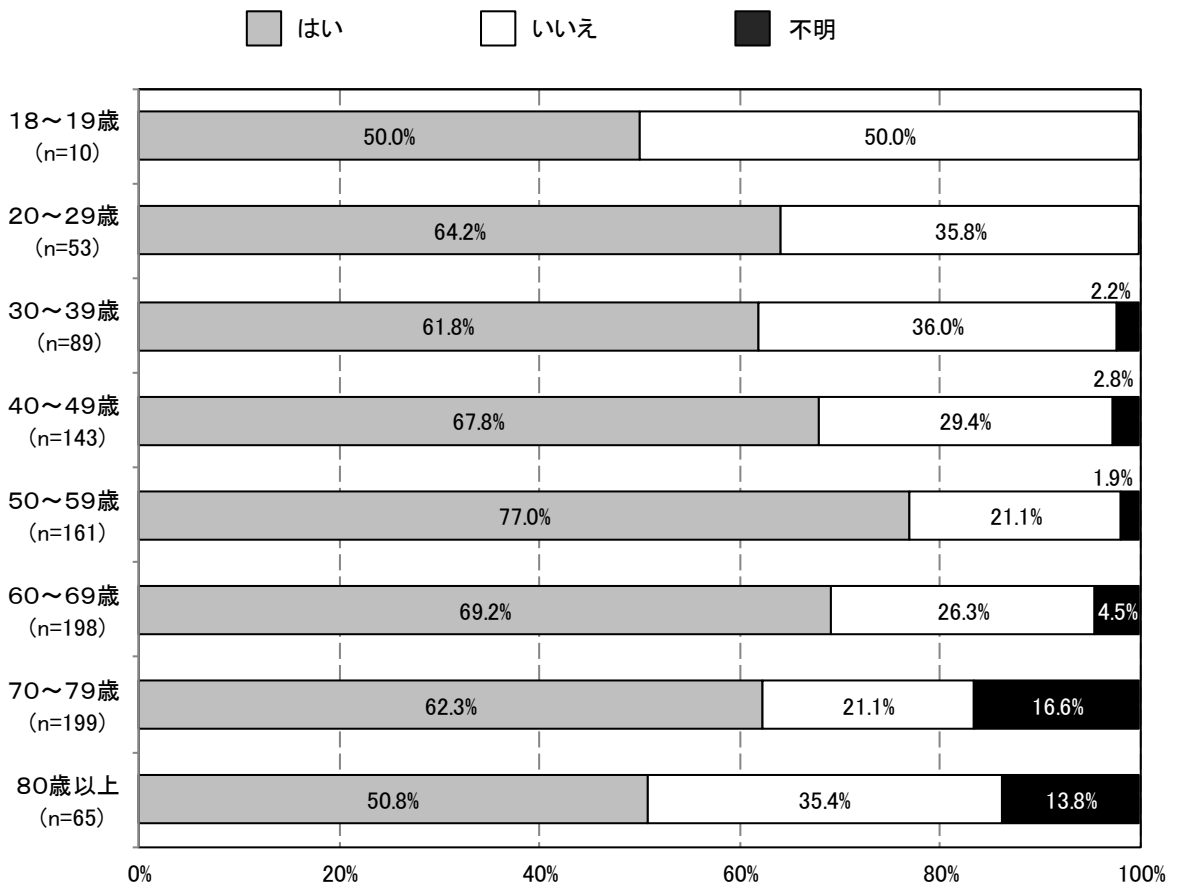
<全体>



<男女別>



<年代別>



問46 医療や介護が将来必要になったとき主に過ごしたい場所

問46 あなたは、医療や介護が将来必要になったとき、主にどこで過ごしたいですか？あてはまるものを1つお選びください。

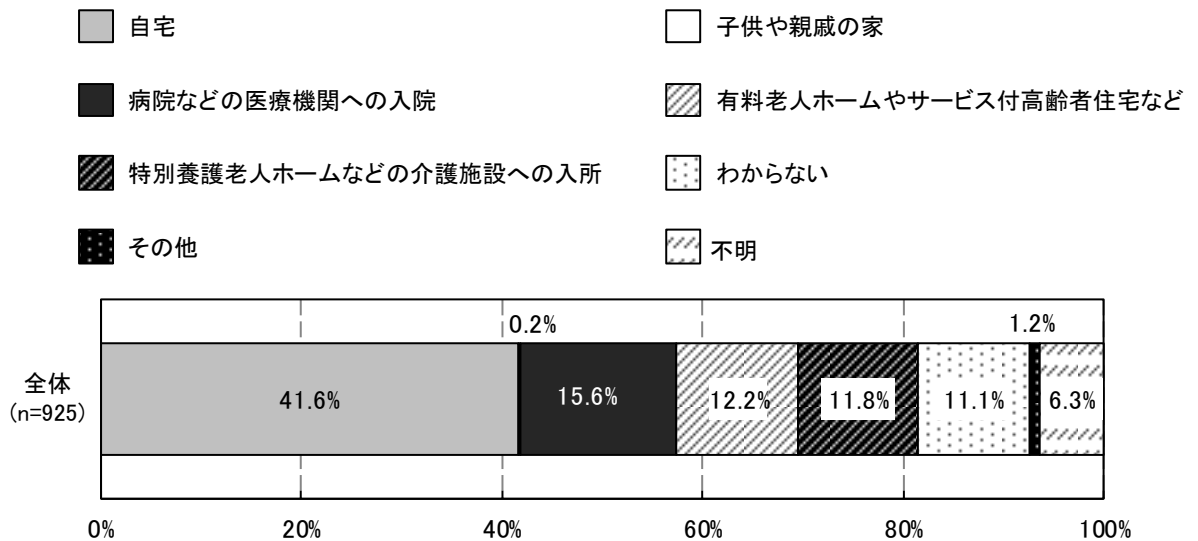
1. 自宅
2. 子供や親戚の家
3. 病院などの医療機関への入院
4. 有料老人ホームやサービス付高齢者住宅など
5. 特別養護老人ホームなどの介護施設への入所
6. わからない
7. その他

医療や介護が将来必要になったとき主に過ごしたい場所として、全体で最も多かった回答は、「自宅」(41.6%)であった。次いで「病院などの医療機関への入院」(15.6%)、「有料老人ホームやサービス付高齢者住宅など」(12.2%)と続いた。

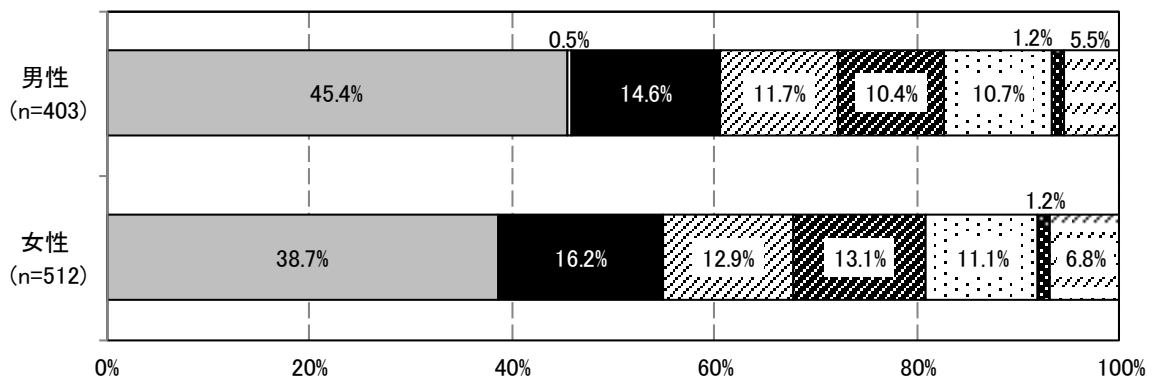
男女別では、男性で「自宅」と回答された方の割合は45.4%、女性では38.7%となった。

年代別では、「自宅」と回答された割合が最も低かったのは「50～59歳」(36.6%)であったが、そこから年代が上がるに従って高くなり、「80歳以上」では49.2%となった。

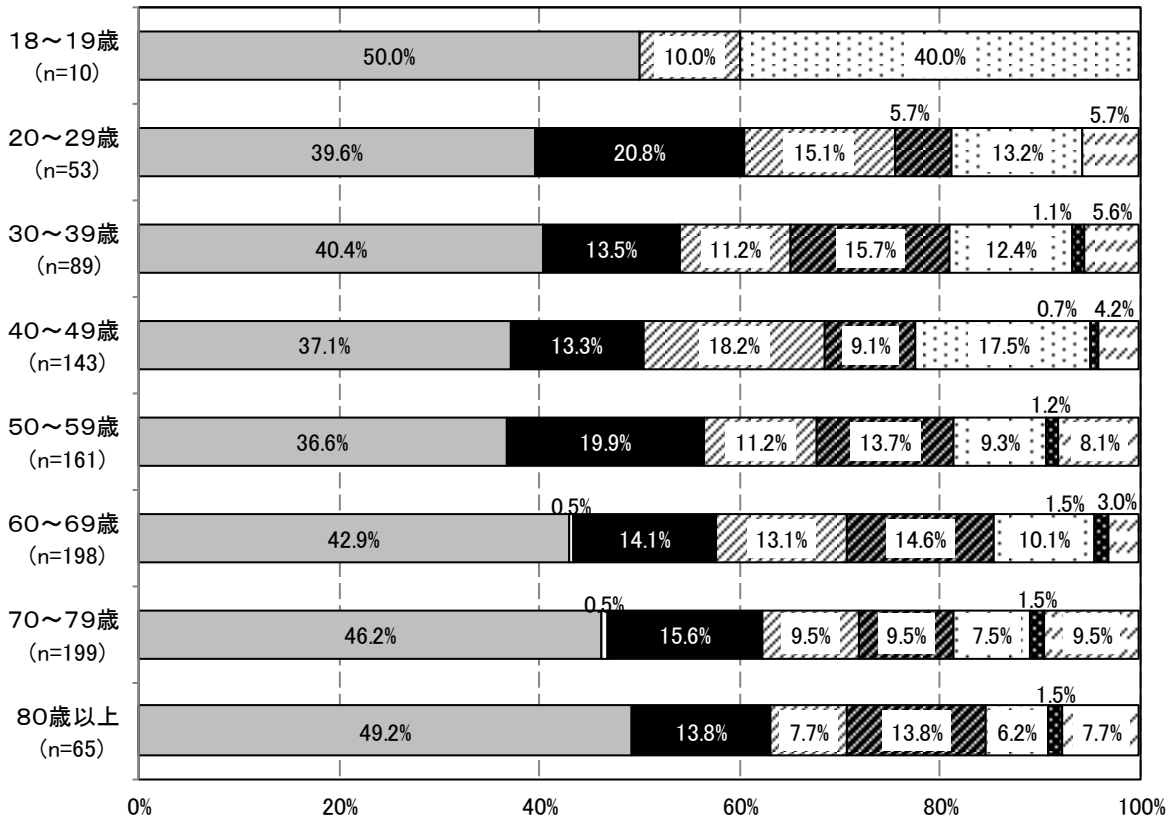
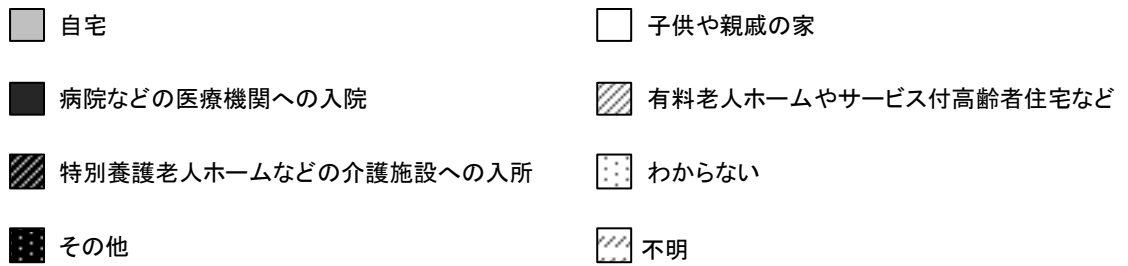
<全体>



<男女別>



<年代別>



その他：「経済的負担の少ないところ」など

問47 自分の最期の過ごし方

問47 あなたは、自分の最期をどのように過ごしたいと考えていますか？あてはまるものを1つお選びください。

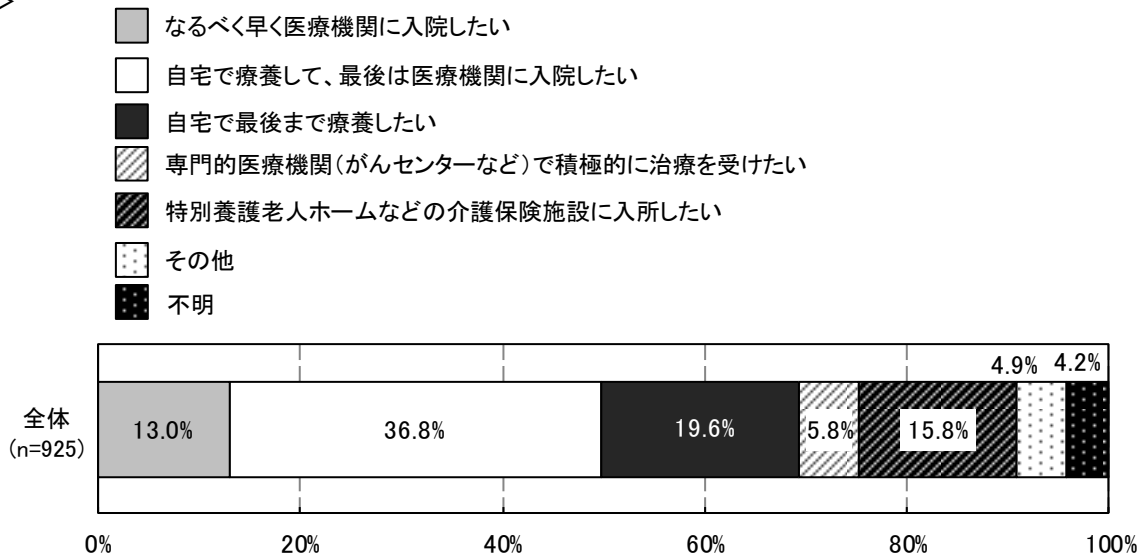
1. なるべく早く医療機関に入院したい
2. 自宅で療養して、最後は医療機関に入院したい
3. 自宅で最後まで療養したい
4. 専門的医療機関（がんセンターなど）で積極的に治療を受けたい
5. 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所したい
6. その他

自分の最期の過ごし方について、全体で最も多かった回答は、「自宅で療養して、最後は医療機関に入院したい」（36.8%）であった。次いで「自宅で最後まで療養したい」（19.6%）、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所したい」（15.8%）と続いた。

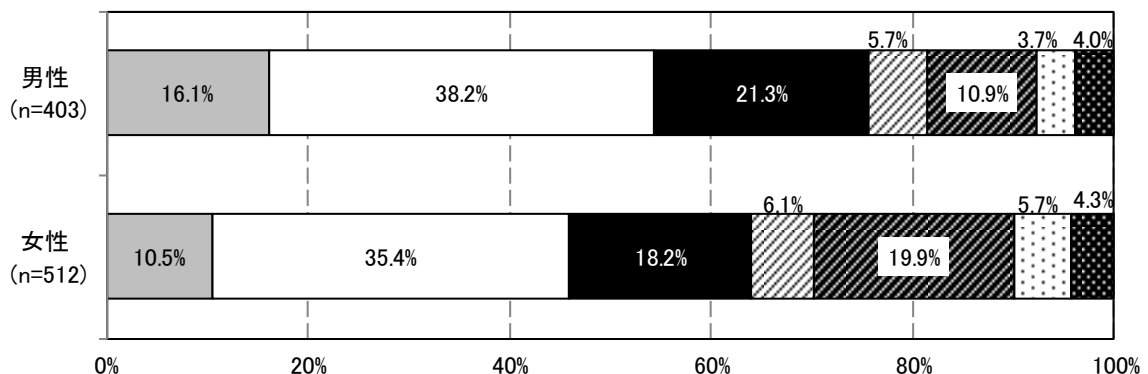
男女別では、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所したい」を回答された方について、男性は10.9%、女性は19.9%となり、女性のほうが高い割合を示した。

年代別では、「自宅で療養して、最後は医療機関に入院したい」を回答された方の割合が最も高かった年代は「70～79歳」（40.7%）であった。

<全体>

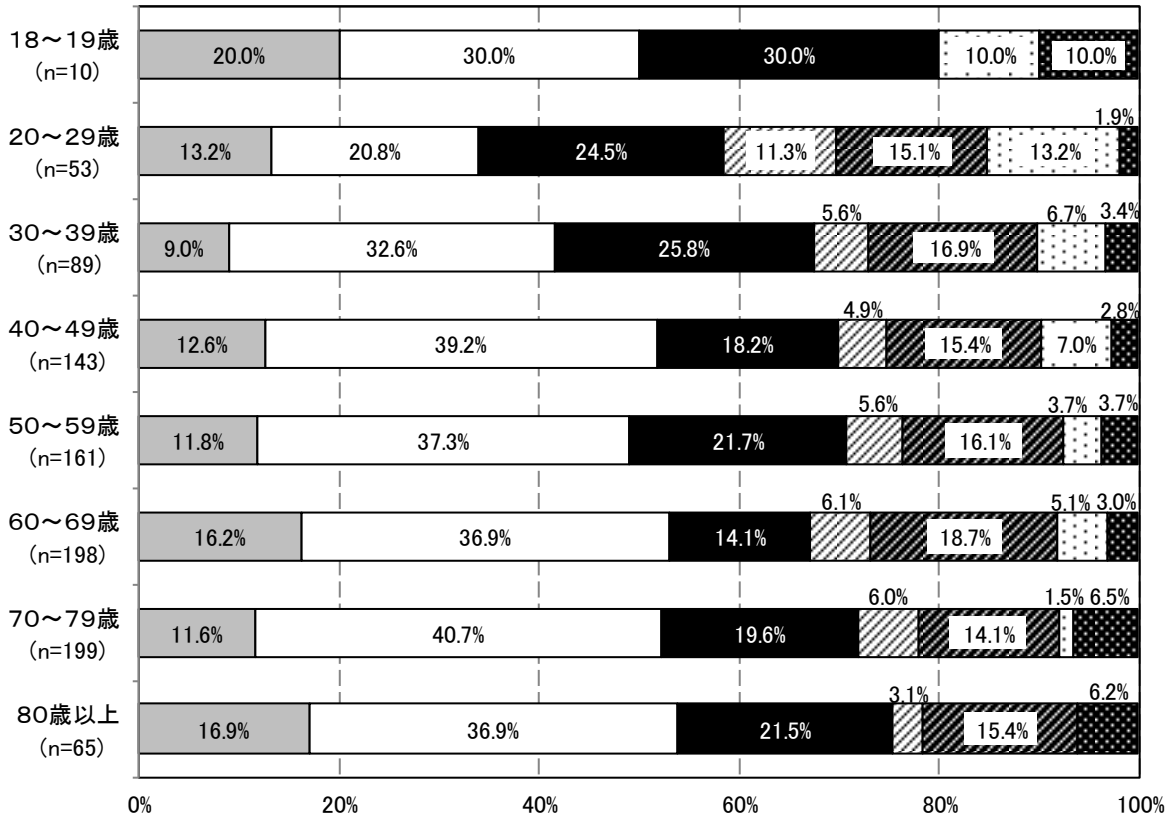


<男女別>



<年代別>

- なるべく早く医療機関に入院したい
- 自宅で療養して、最後は医療機関に入院したい
- 自宅で最後まで療養したい
- 専門的医療機関(がんセンターなど)で積極的に治療を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入所したい
- その他
- 不明



その他：「周りに迷惑、負担をかけない」、「その時に状態によって変わる」など

問48 「ACP(アドバンス・ケア・プランニング、愛称：人生会議)」の認知状況

問48 あなたは、人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取組「ACP(アドバンス・ケア・プランニング、愛称：人生会議)」について、ご存知ですか？

1. はい

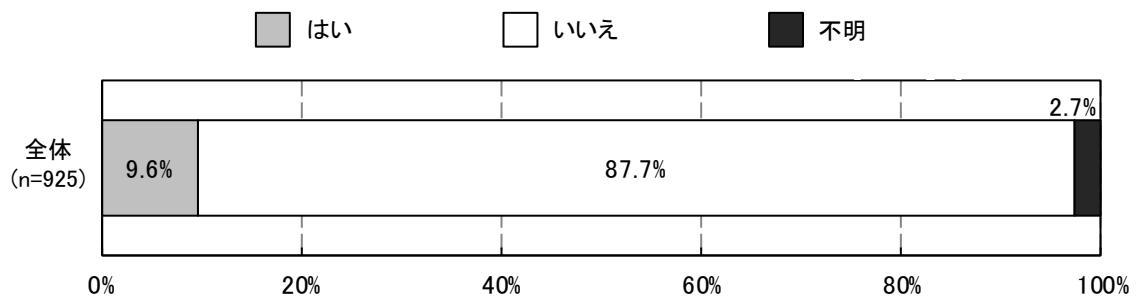
2. いいえ

「ACP(アドバンス・ケア・プランニング、愛称：人生会議)」の認知状況について、全体では「はい」と回答された方の割合は9.6%、「いいえ」は87.7%となった。

男女別では、男性で「はい」と回答された方の割合は6.9%、女性では11.5%となった。

年代別では、「はい」と回答された割合が最も高かった年代は、「70～79歳」(14.1%)、次いで「30～39歳」(12.4%)、「50～59歳」(10.6%)と続いた。

<全体>



<男女別>



<年代別>

はい
 いいえ
 不明

